

新井中央小だより

ホームページ <http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/araich-s/otayori/index.html>

No. 191

メールアドレス chuou@ac.city.myoko.niigata.jp

2015 (平成27) 年12月22日

子どもたちと共にあいさつ運動のひろがり

校長 松永哲郎

今日で2学期の授業が終わりました。2学期は、様々な行事があり、保護者、地域の皆様のご協力で多くの成果を上げました。特にコミュニティ・スクール1年目として、コミュニティ・フェスティバルを学校運営協議会やPTAが中心となって、体験活動の時間を企画、運営したことは特筆すべきものでした。

地域の皆様と共に歩むのは、子どもたちも同じです。地域の中でもあいさつをしていこうと、本日の終業式で以下の話をしました。あいさつでは、保護者、地域の皆様のさらなるご協力をお願いいたします。

*** 終業式の講話より ****

・・・11月1日の日曜日に妙高市文化ホールで「妙高市民の心」推進大会が開かれました。新井中央小学校からも、6年生の遠藤優佳さんが、家族そろって食事をする大切さを主張した作文を発表してくれました。



さて「妙高市民の心」とは何でしょう。

妙高市は全国的にも雪が多く降り積もる豪雪地帯にあります。雪が積もると細い道になることがあります。そこを歩いてすれ違うときは、どちらかたなく道の脇に寄って、相手を通してあげる。そこで声かけがある。このように雪国妙高には、「譲り合い」や「助け合い」の文化が、生活の中にあつたのです。そのような心を受け継ぎ、広めていこうとするのが「妙高市民の心」の運動です。例えば、横断歩道で停まってくれた車に渡り終わってお礼のお辞儀をするのは、「妙高市民の心」に通じていることですね。

さて妙高市民の心の取組には6つの柱がありますが、その一つが「声かけやあいさつをしよう」です。ALL 妙高あいさつ運動や学校でのあいさつ運動もこの取組の中にあるのです。

皆さんの校門での「おはようございます」や校内での「こんにちは」は、とてもよくなりました。今度は学校の外でもできるようになってみませんか。例えばある町内会長さんは、「うちの近所の子どもたちは、朝の登校時に元気よくあいさつをしてくれます。とても気持ちがよいです」と言ってくれます。このように、まずはご近所の顔を知っている人からはじめ、地域の人たちにも勇気をもってあいさつしてみましよう。来年は、みなさんも「妙高市民の心」の運動を地域に広げる力になっていきたいと思います。・・・



平成 27 年度

第 2 回新井中央小学校区コミュニティ・スクール運営協議会報告

日 時：12 月 9 日 18:30～20:00

会 場：新井中央小学校コミュニティ・ルーム

次年度の学校運営の方針策定にあたって、必要な意見交換を目的に行われました。

まず、校長から検討課題の項目（１）～（６）ごとに説明があり、その後部会ごとに話し合いがもたれ、最後に全体で協議が行われました。以下、その概要を報告します。

*** 協議の概要 ****

（校長）28 年度の学校運営方針を 2 月にお示ししたい。それを学校運営協議会のみなさんから検討、承認していただき、3 月に詳細な計画づくりに入り、4 月からのスタートをしたい。今日の意見は、方針づくりに生かしていきたい。●は委員からのご意見

（１）次年度の学校運営方針について

新井中央小学校は、人権教育、同和教育を柱として学校づくりを進めている。次年度もこの方針でいきたい。先日の「人権教育、同和教育を学ぶ会」はその一環だが、このような授業だけでなく、当校では、以下の 5 つの窓口から人権教育、同和教育を進めている。

この視点は、いろいろあってよいと考えている。

- ・「就学保障」明日も来なくなる学校、来られる環境に
- ・「学力保障」子どもたちに分かる喜びを、学ぶ楽しさを
- ・「進路保障」夢や希望をはぐくみ、自尊感情を高め、社会性を身に付ける取組を
- ・「人権、同和問題」 6 年間及びその後を見通した指導を
- ・「生き方学習」 人の生き方を学び、自分の生き方を考える子どもに

●基本方針の通りで良い。先日の 6 年生の授業から子どもの成長が見られた。この方針がうまくいっている。

●子どもから良い姿が見られた。現在の方針で進めて行くことが良い。子どもの日常の姿からも、人権課題を捉えて単元開発していくのも良いのではないかな。

（２）今後の地域の人材や素材を生かした学習について

当校で行っている生活科、総合の学習では、地域にある素材・人材を学習に取り入れていくことが必要で、地域と連携した取り組みが大切である。これからさらに地域と連携していく上で、他にもこんな活用があるというものがあったら教えていただきたい。

●学校は何を求めているのか、地域は何を提供できるか。双方が結びついていない。この会を通じてよい方向に持って行けるようにならないか、アイデアを出したい。

●学びの輪として、生活総合にどのように支援ができるのか。ボランティアや指導者をずっと同じ人に頼っていていいのか。それに変わる人をどのように探していくのか。学びの輪の役割である。

●よつばこども園とのかかわりがなかった。交流を活発にする条件を生かしていくことが必要。マラソン大会は、よつばこども園の遠足が重なった。行事の調整が必要。放課後児童クラブとの関わりもあってよいのではないかな。

(3) 家庭教育への啓発

情報端末の扱いについて考えていきたい。テレビゲームのアンケートでは、全国平均と同じくらいである。危機感をもっている。これは学校だけは難しい。

家庭教育支援が大事で、啓発して行くにはどうしたらよいか。これについて考えていく必要がある。

- 子どもは親の姿を見ている。親の立場として気付くことができると良いと思う。
- PTAとして啓発活動を続けていく。

(4) 学校評価について

学校評価は、アンケート結果や各種テストの結果を基に学校職員が自己評価したものを関係者に公表し見ていただいている。学校側の学校評価を休み明けに行う予定。2月の運営協議会でお示ししたい。そこで、改善点をいただきたい。

(5) コミュニティ・フェスティバルの今後

大変すばらしいコミュニティ・フェスティバルだった。次年度もこのような方向でいきたい。しかし、5年10年のスパンで考えるとどうかは今後の課題。

- 子どもが得意、没頭できるものをつくれなにか。クラブ活動や地域探検に生かされる等、地域が入ることで選択肢を増やすことができるのではないかな。
- 一部の事務局に負担がかかっているのでは。負担の分散、費用の確保も必要。
- CFには、絵の展示に加え、チャレンジで交流等、こども園として参加も検討していきたい。
- 組織、仕事内容の棲み分けや整理が必要。枠を作っていくのではなく、状況に応じて子どもの姿を見ながら進めて行くのが良いのではないかな。

(6) その他

- 地域活動の輪としての意見。各町内等で地域の見守りに意欲的に取り組んでいただいているが、情報交換の場があるとよいのではないかな。
- 地域子ども会に地域のパトロールが入ったこともあった。その形をとりながら地域の輪を進めて行きたい。
- パトロールの場所が重なることがある。情報交換をする事で隙間が埋まる。互いの顔が分かるように情報交換していた方が良いと思う。
- ボランティアをやっていて事故が起きたらどうするかという考え方がある。保険をかける必要も検討すべき。町内会等が認めている事業に対して、公民館保険が適用可能である。町内会長等に相談して利用して欲しい。

第2回人権教育、 同和教育を学ぶ会

12月4日(金)にゲストティーチャーを招き、第2回「人権教育、同和教育を学ぶ会」が開催されました。

当日は、授業を受ける6年生の真剣な態度と深く考えられた主張が光りました。



安全で有意義な冬休みを！

いよいよ、子どもたちが楽しみにしていた冬休みです。
学校では、各学級で冬休みの生活について指導をしました。
御家庭や地域でも、是非、御協力をお願いいたします。



- お子さんの実態をよく見て、話をよく聞き、冬休みの過ごし方を一緒に考えましょう。
- 自分で計画を立て自主的・自律的に生活できるように、家族で見守りましょう。
- 家庭における役割を自覚し、その役割を果たすことによって家族の一員として力を合わせ、生活をよりよいものにしていこうとする態度を育てましょう。
- 地域の行事に進んで参加しながら、地域を愛する心や社会性が育つように子どもたちを見守りましょう。 気持ちのよいあいさつは、まず家庭からお願いします。
- ・その他、具体的なきまりについては「冬休みのきまり」をもとに学校で指導を行いました。
御家庭でも話題にして、冬休みの過ごし方の確認や約束をお願いします。

冬季の安全確保について



(1) 危険箇所の確認

降雪期になり、雪道の安全な歩行、屋根雪の落雪や流雪溝、排雪の山等の危険箇所への注意など、事故が起こらないよう、危ない場所について御家庭でも確認をお願いします。

(2) 豪雪による臨時休校などの措置

荒天や大雪の際、児童の登下校の安全確保のために、急遽、臨時休校、始業時間を遅らせる、午後の授業カット、等の措置をとる場合があります。御迷惑をおかけしますが、御理解と御協力をお願いします。

- 緊急対応について、PTA メールでお知らせする場合があります。PTA メールが確実に受けとれるよう、設定をお願いします。

1月の予定

- 1(金) 元旦
- 8(金) 3学期始業式
地域子ども会
集団下校 14:45
- 11(月) 成人の日
- 12(火) 諸費引き落とし日
ALT1.6年 PU 下学年
- 13(水) なかよし遊び ALT3.6年
PU 下学年
- 15(金) 6年生スキー教室(杉の原スキー場)
PU 上学年



- 18(月) 給食週間 ~22日
 - 20(水) 5年生スキー教室(杉の原スキー場)
PU 下学年
 - 21(木) 児童朝会
 - 22(金) PU 上学年
 - 25(月) ALT4.5年
 - 26(火) 4年生スキー教室(池の平スキー場)
ALT3.6年
 - 27(水) 児童会代表委員会 PU 下学年
 - 28(木) 学力検査(国語、理科)
 - 29(金) 学力検査(算数、社会) PU 上学年
- ※ PU=放課後パワーアップ教室

